ひろぎんホールディングス

最近の広島県経済の動き（2026年11月）

2026年11月

株式会社ひろぎんホールディングス
経済産業調査部

目次

本レポートのサマリー		P. 2
Ⅰ.	最近の注目点	P. 3
Ⅱ.	主要項目の動き	P. 4 －11
Ⅲ.	主要統計指標	P. 12－13

品質向上のためアンケートにご協力ください。

PCの方は**コチラをクリック**

※ ナインアウト株式会社が提供する
アンケートサイトへ遷移します。

最近の広島県経済の動き

本レポートのサマリー

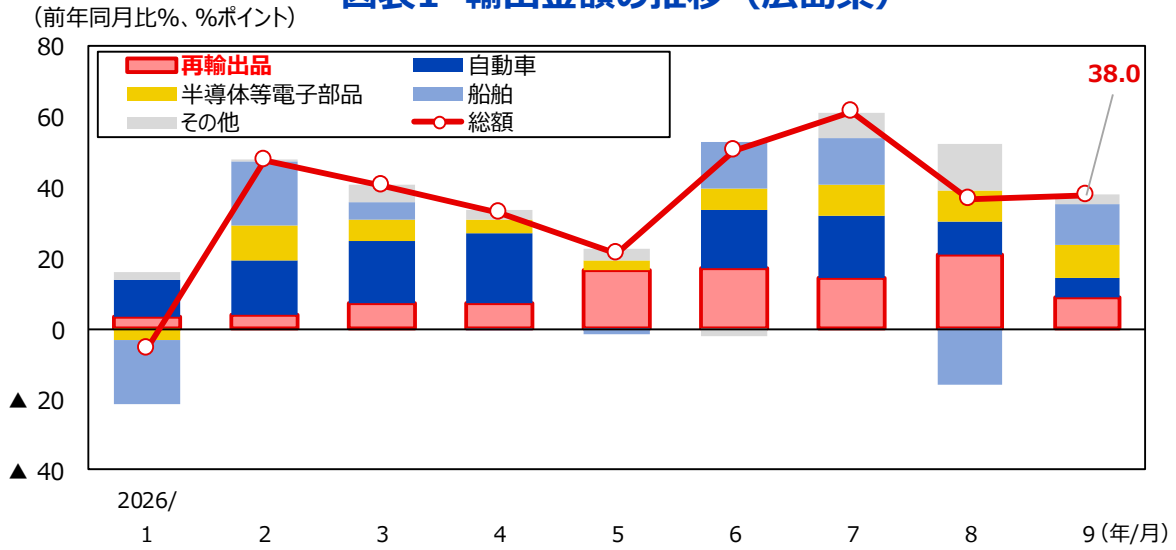
項目	天気図	方向感	コメント
景気の基調判断		→	最近の県内経済は、電子部品・デバイスや主力の自動車を中心に輸出や生産が上向いているほか、設備投資が堅調に推移。個人消費も底堅く推移するなど、緩やかながら持ち直しの動きがみられる。中東情勢悪化を契機とした原油高や物流コストの高止まり、それらを受けたインフレ加速が懸念材料である。
輸出		↗	9月の輸出金額は8ヵ月連続で前年を大きく上回った。船舶が増加したほか、主力の自動車や半導体等電子部品が増加に寄与した。
生産活動		↗	鉱工業生産指数は一般機械が上昇したほか、主力の自動車や電子部品・デバイスなどが堅調に推移。生産活動は全体として回復基調を辿っている。
設備投資		→	人手不足の深刻化を背景として、自動化・省力化など生産性向上や就労環境改善に向けた投資を中心に、今後も堅調な推移が予想される。
個人消費		→	小売6業態販売額は底堅く推移。乗用車新車販売台数は6ヵ月連続して前年を上回った。
住宅投資		→	新設住宅着工戸数は2ヵ月連続の前年比プラス。ただし、地価・労務費等の上昇や資材価格の高止まりに伴う住宅価格上昇の中で今後も低調な推移が見込まれる。
公共投資		→	2026年度（4～9月）の公共工事請負金額は前年を上回って推移。

～県内の輸出額を押し上げている「再輸出品」～

- 2026年2月以降、広島県の輸出額は堅調に推移しています。神戸税関「貿易統計」によれば、9月の輸出額は3,124億円（前年同月比＋38.0%）と高い伸びとなりました**（図表1）**。品目別には船舶（前年同月比寄与度＋11.8%ポイント）や半導体等電子部品（同＋9.2%ポイント）が、地域別には台湾（同＋15.8%ポイント）や米国（同＋6.0%ポイント）向けが牽引しています。
- もっとも、足元の輸出には、特殊な押し上げ要因が含まれている点には注意が必要です。注目されるのが「再輸出品（※）」で、8月には輸出額が461億円と、前年同月から約13倍へ急増しています**（図表2）**。現状の輸出額の伸びは、主力の自動車や半導体等電子部品等の増加に加えて、再輸出品が大幅に押し上げている構図となっています。
- 再輸出品の内容は貿易統計から確認できないものの、輸送ルートをみると、大部分は呉税関支署から台湾向けに輸出されています。当該ルートの輸出額は、1月の79億円から春以降に一段と拡大、8月には424億円まで増加しました。輸出先の偏りを踏まえると、再輸出品の増加には大口の個別案件が影響している可能性があります。
- ただし、再輸出品は県内で生産された製品ではないため、その増加が県内生産の拡大を直接示すものではありません。今後県内の輸出の基調を判断する上では、再輸出品を除いた動きも併せて確認する必要があります。

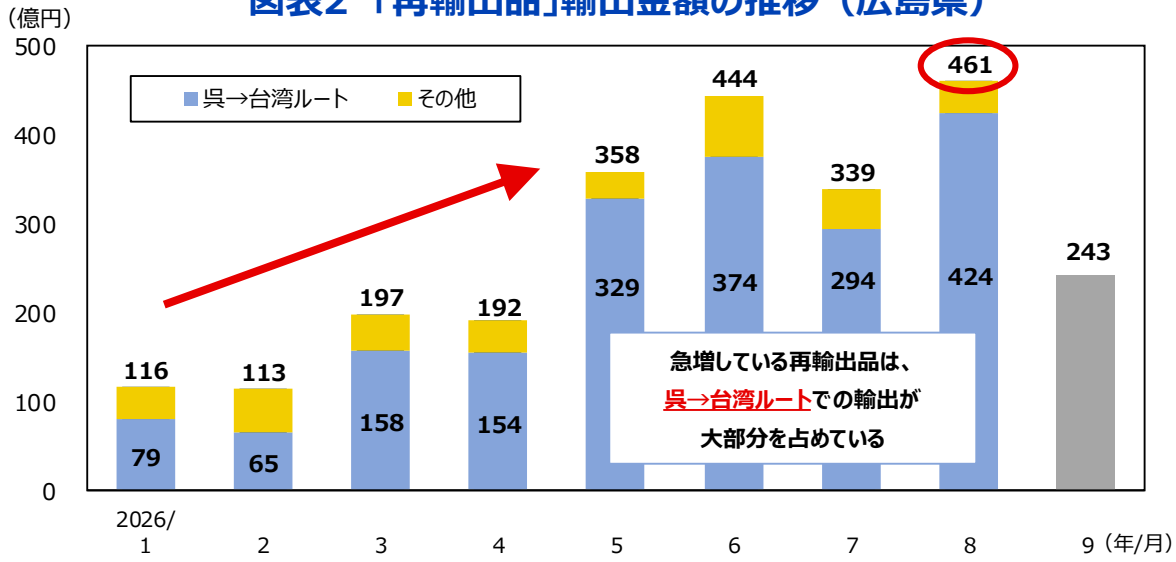
（※）日本から輸出する外国産貨物のこと。単純な混合・分離、単純な組立・分解などの加工にとどまり、国内産業に影響を与えない、あるいは国内で消費されない貨物は輸入の許可の日から原則1年以内に再び輸出される場合、関税が免除される。

図表1　輸出金額の推移（広島県）



（注）棒グラフは前年同月比寄与度

図表2　「再輸出品」輸出金額の推移（広島県）



（注）2026年9月は内訳公表前

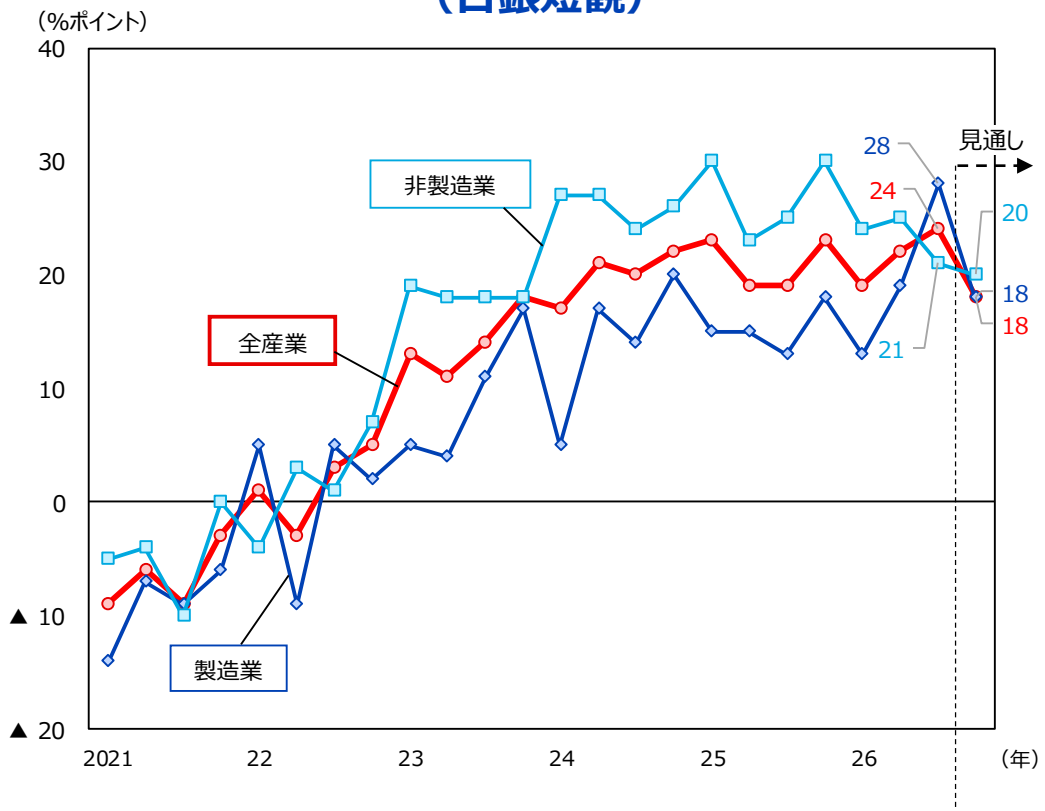
（資料）図表１・２ともに財務省・神戸税関資料より当部作成

１．景況感

■ 日銀短観（2026年9月調査）によれば、広島県内企業の業況判断DIは＋24%ポイント（6月調査比＋2ポイント）に上昇。非製造業（同▲4ポイント）は運輸・郵便、宿泊・飲食サービスを中心に低下したものの、製造業（同＋9ポイント）は中東情勢不安の一服や自動車の生産増加、AI関連投資の活発化などを背景に大きく改善した。ただし、先行きについては慎重な見方が示されている。

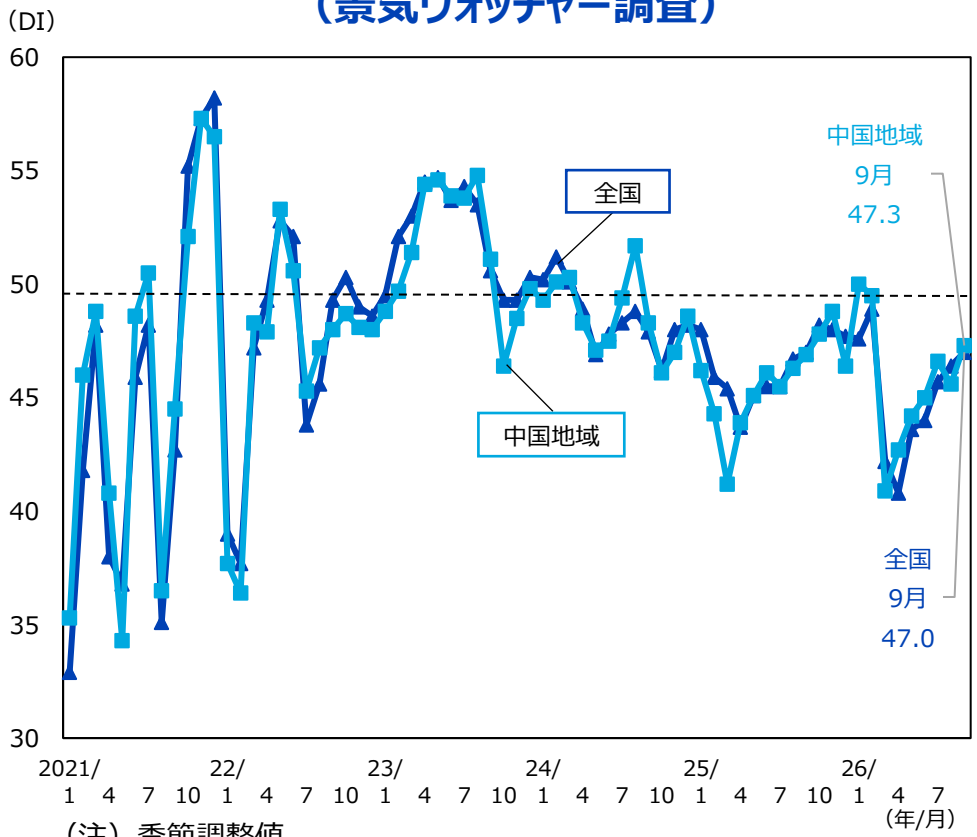
■ なお、景気ウォッチャー調査における9月の中国地域の現状判断DIは47.3と、目安の「50」を下回ったものの、観光・行楽需要の拡大や来客数の回復等を背景に前月（45.6）を上回った。

広島県内企業の業況判断DIの推移（日銀短観）



（注）業況判断DI＝業況が「良い」－「悪い」とする企業割合
（資料）日本銀行広島支店「短観」より当部作成

中国地域の現状判断DIの推移（景気ウォッチャー調査）



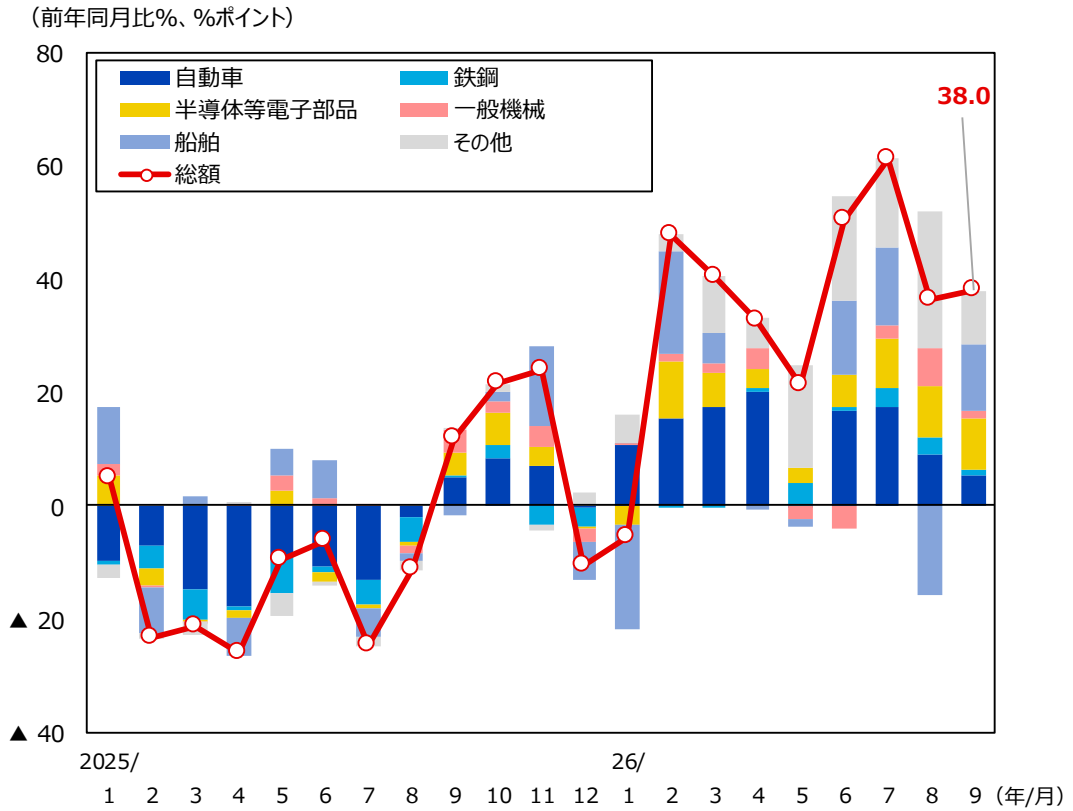
（注）季節調整値
（資料）内閣府「景気ウォッチャー調査」より当部作成

2．輸出

■ 2026年9月の広島県の輸出金額は3,124億円（前年同月比＋38.0%）と、8ヵ月連続して前年を大きく上回った。品目別には、船舶（前年同月比寄与度＋11.8%ポイント）が大きく増加したほか、半導体等電子部品（同＋9.2%ポイント）、主力の自動車（同＋5.4%）等も増加に寄与した。

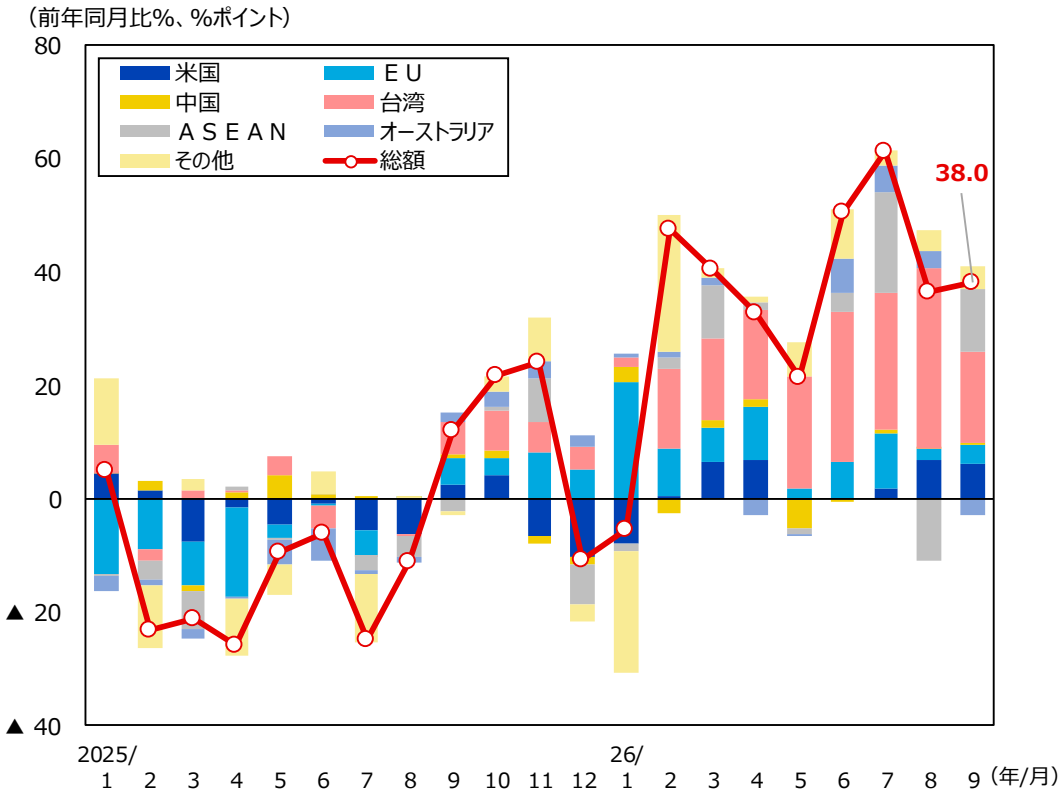
■ 国・地域別には、台湾向け（同＋15.8%ポイント）が好調で、再輸出品を含む半導体関連取引の拡大が輸出を押し上げている可能性がある。そのほかでは、米国向け（同＋6.0%ポイント）も自動車を中心に底堅く推移している。

広島県の輸出金額の推移（品目別）



（注）棒グラフは前年同月比寄与度
（資料）神戸税関資料より当部作成

広島県の輸出金額の推移（国・地域別）



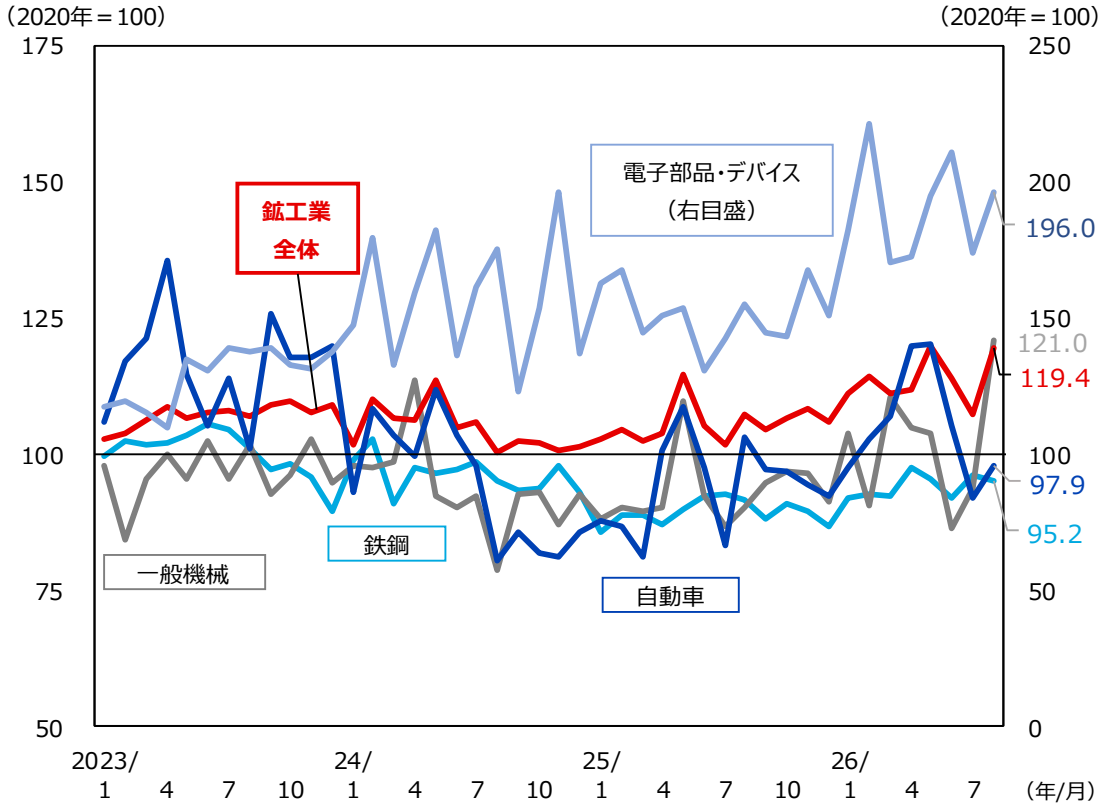
（注）棒グラフは前年同月比寄与度
（資料）神戸税関資料より当部作成

３．生産活動

■ 2026年8月の広島県の鉱工業生産指数（2020年＝100）は119.4と、前月（107.2）から上昇した。半導体等製造装置などを含む一般機械（121.0）が上昇したほか、電子部品・デバイス（196.0）も堅調に推移しており、生産活動は全体として回復基調を辿っている。

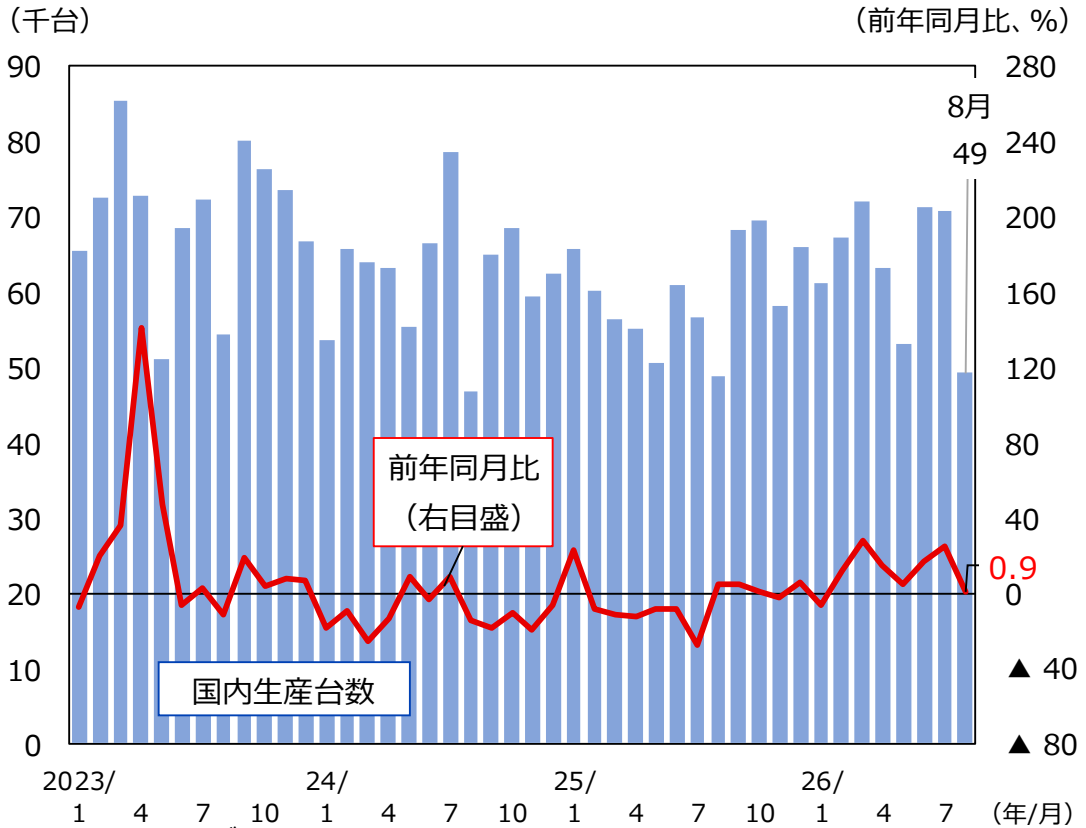
■ ちなみに、8月のマツダの国内生産台数は49千台（前年同月比＋0.9%）と、小幅ながら7ヵ月連続して前年を上回った。

広島県の鉱工業生産指数の推移



（注）季節調整値
（資料）広島県資料より当部作成

マツダの国内生産台数の推移



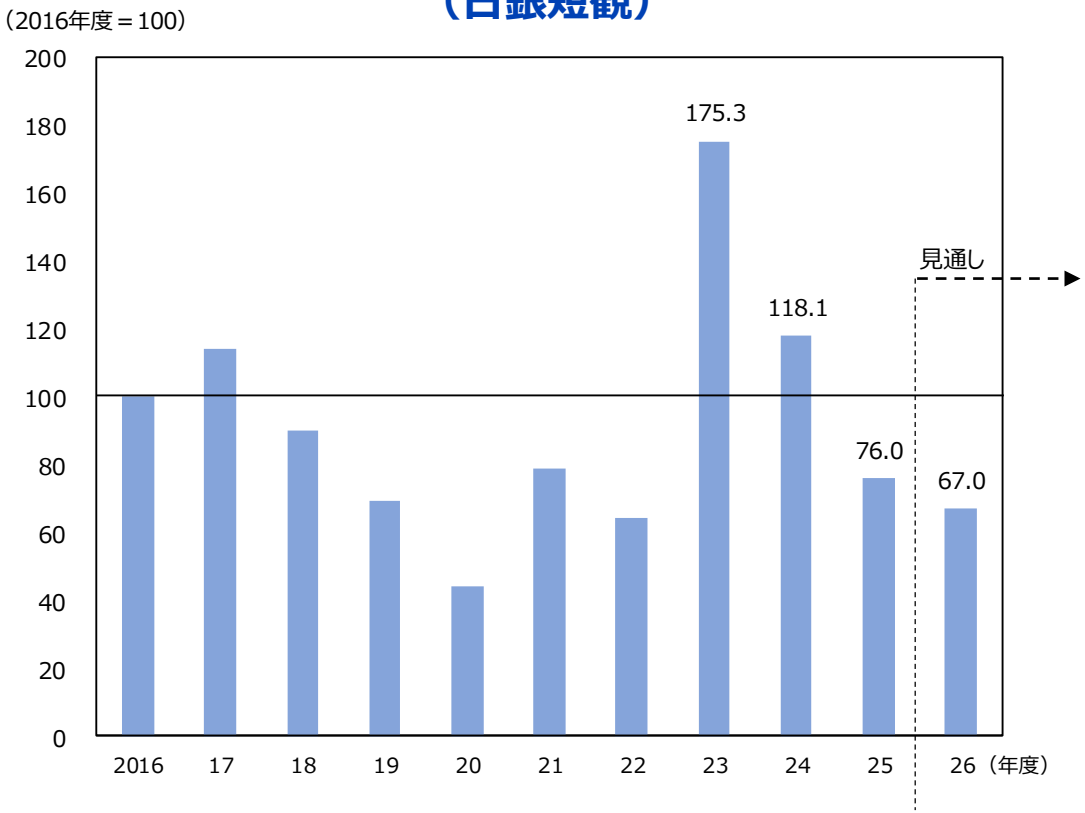
（資料）マツダ㈱資料より当部作成

４．企業業績

■ 日銀短観によれば、県内企業の2026年度の経常利益（2016年度＝100）は全産業ベースで67.0（前年度比▲11.8%）と、3年連続の減益を計画。中東情勢の緊迫化に伴うエネルギーや各種原材料、輸送コストの上昇などによる業績の下押しが見込まれている。

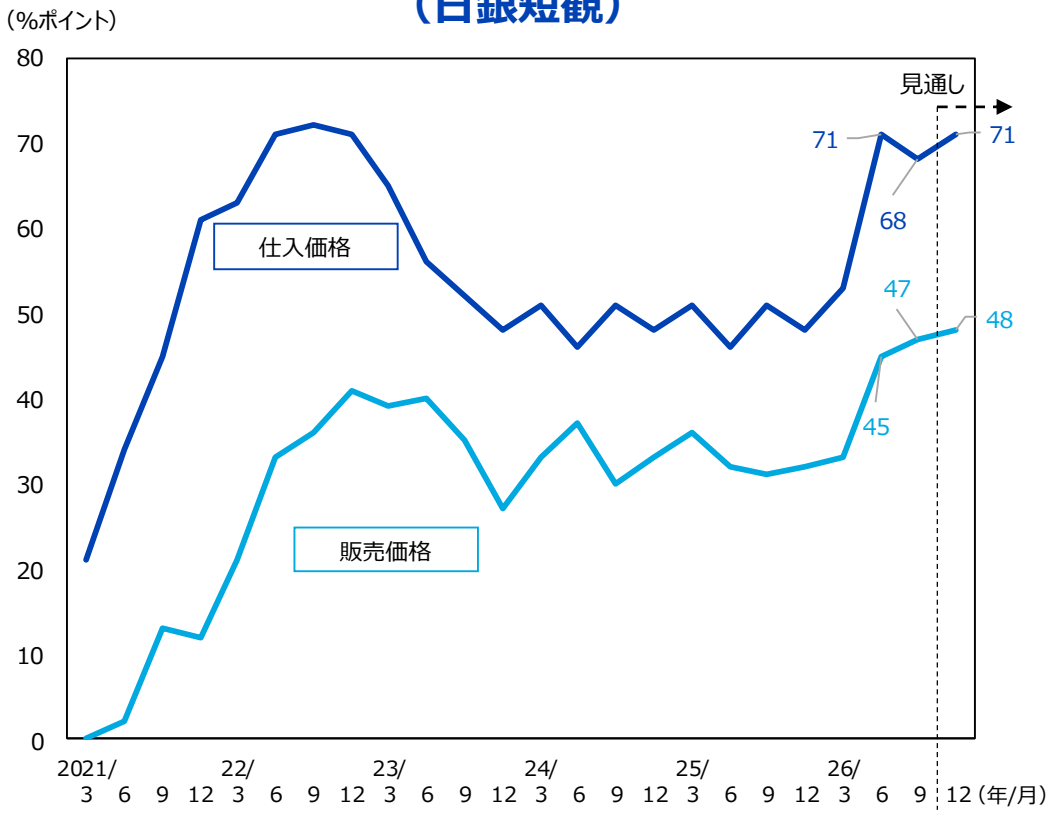
■ ちなみに、9月調査の仕入価格判断DIは68%ポイント、販売価格判断DIは47%ポイントと、ともに6月調査に続く高水準で、今後もコスト上昇と価格転換の動きは続く見通しである。

広島県内企業の経常利益の推移（日銀短観）



（注）2026年度の想定為替レート：154.33円／ドル
（資料）日本銀行広島支店「短観」より当部作成

広島県内企業の仕入・販売価格判断DIの推移（日銀短観）



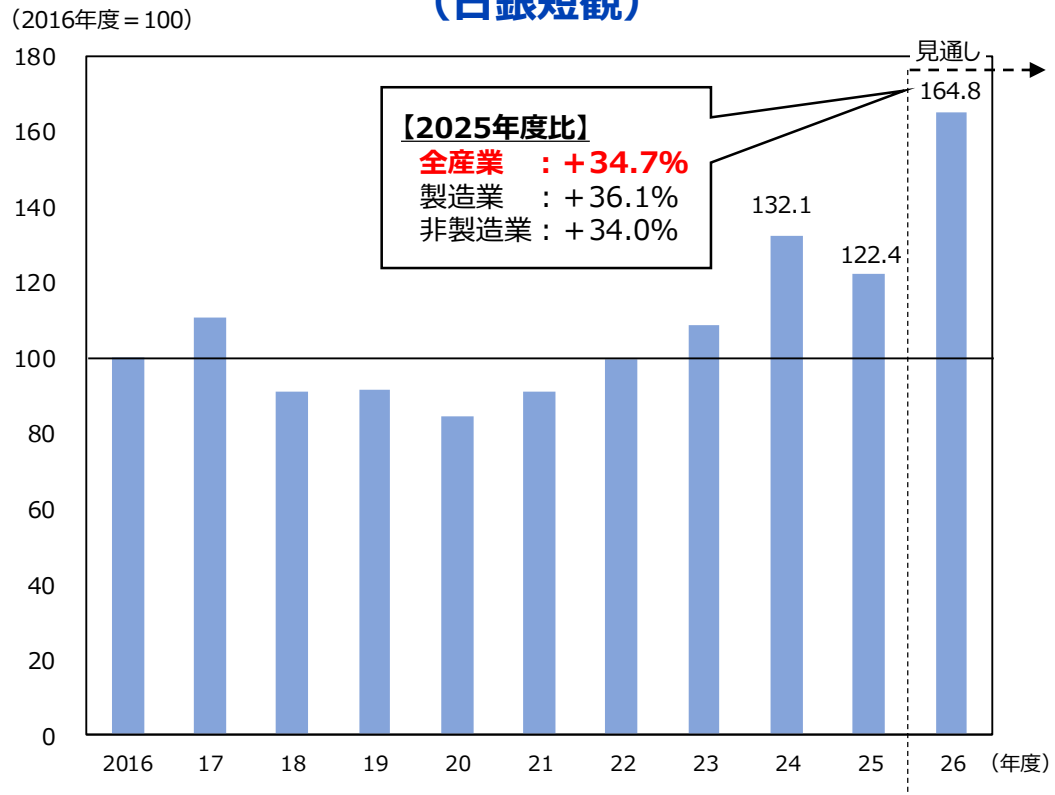
（注）仕入（販売）価格判断DI＝価格が「上昇」－「下落」した企業割合
（資料）日本銀行広島支店「短観」より当部作成

5．設備投資

■ 日銀短観によれば、県内企業の2026年度の設備投資計画額（2016年度＝100）は164.8（前年度比＋34.7%）と、過去最高であった2024年度（132.1）をさらに上回る見込みである。

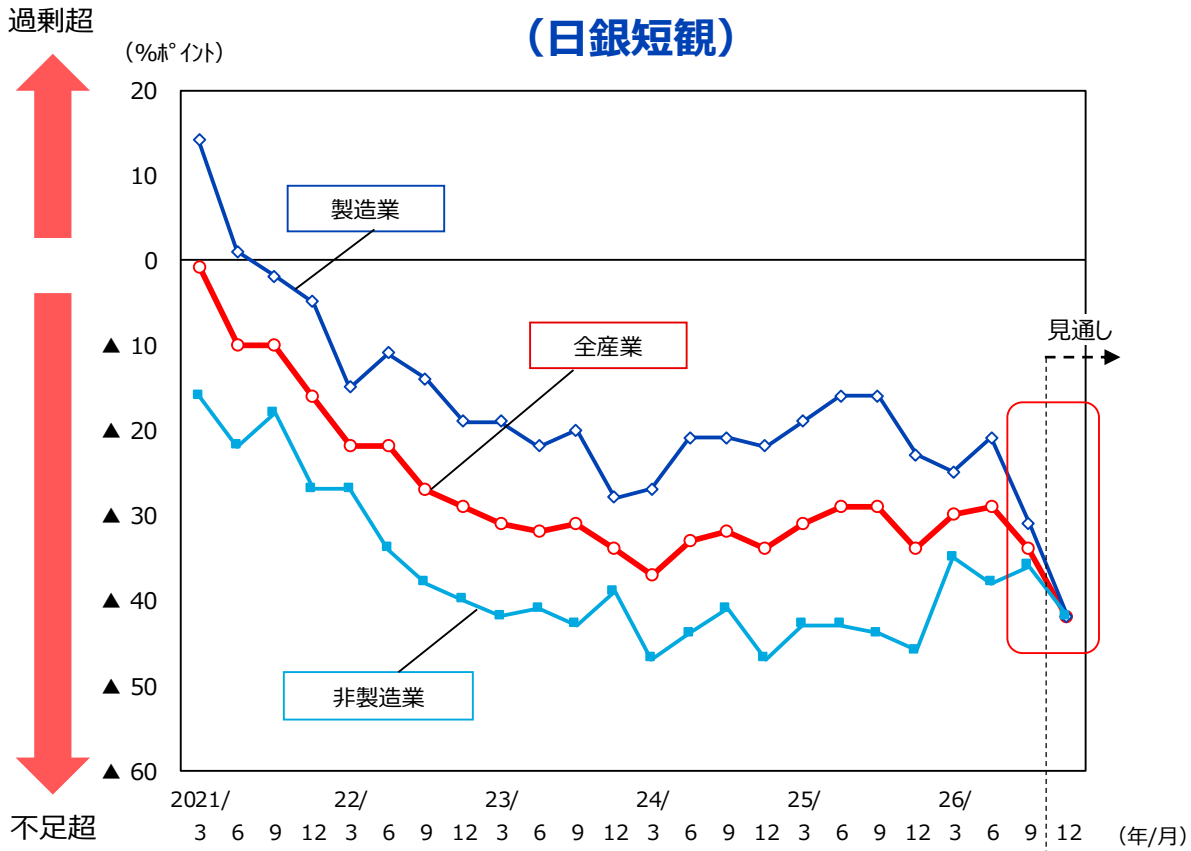
■ 深刻な人手不足を背景に、自動化・省力化など生産性向上や就労環境改善に向けた投資意欲は製造業・非製造業ともに強く、設備投資は今後も堅調な推移が予想される。

広島県内企業の設備投資計画額の推移（日銀短観）



（注）土地投資額を含む
（資料）日本銀行広島支店「短観」より当部作成

広島県内企業の雇用人員判断DIの推移（日銀短観）



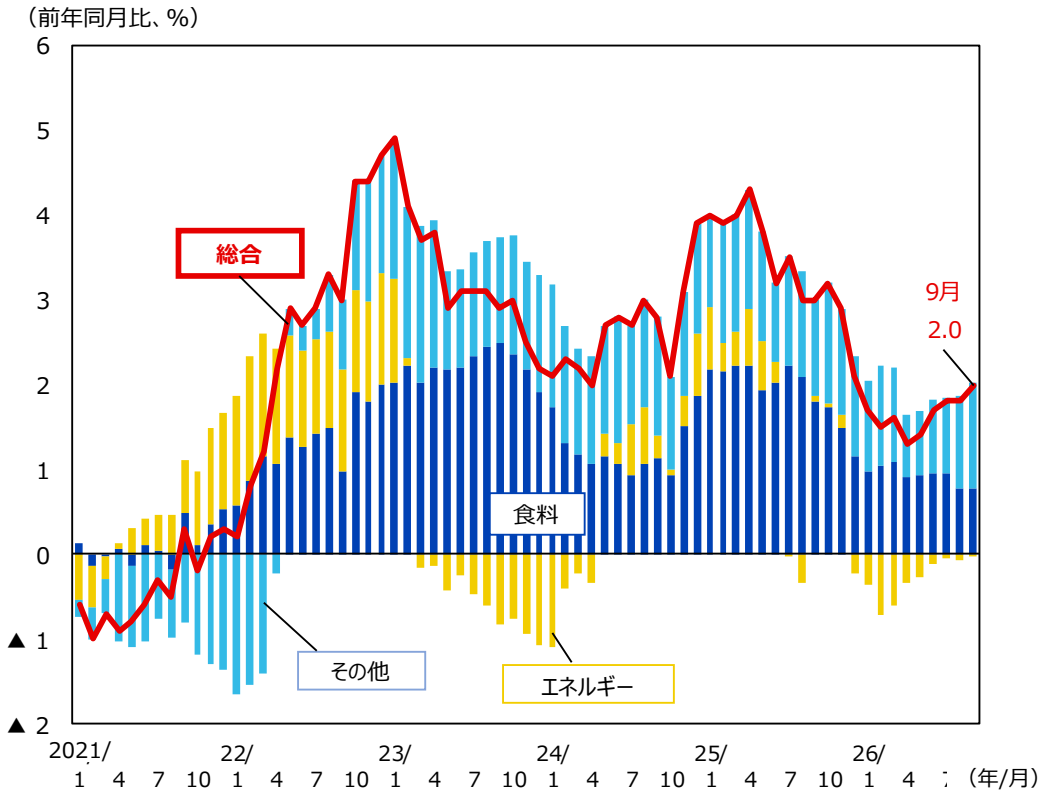
（注）雇用人判断DI＝雇用が「過剰」－「不足」とする企業割合
（資料）日本銀行広島支店「短観」より当部作成

6．所得環境（物価）

■ 2026年9月の広島市の消費者物価指数（総合）上昇率は前年同月比＋2.0%と、伸び幅は前月（同＋1.8%）から拡大。政府のガソリン補助金や電気・ガス料金負担軽減措置等により「エネルギー」の上昇は抑制されている一方、外国パック旅行費などの「教養娯楽」等が上昇した。

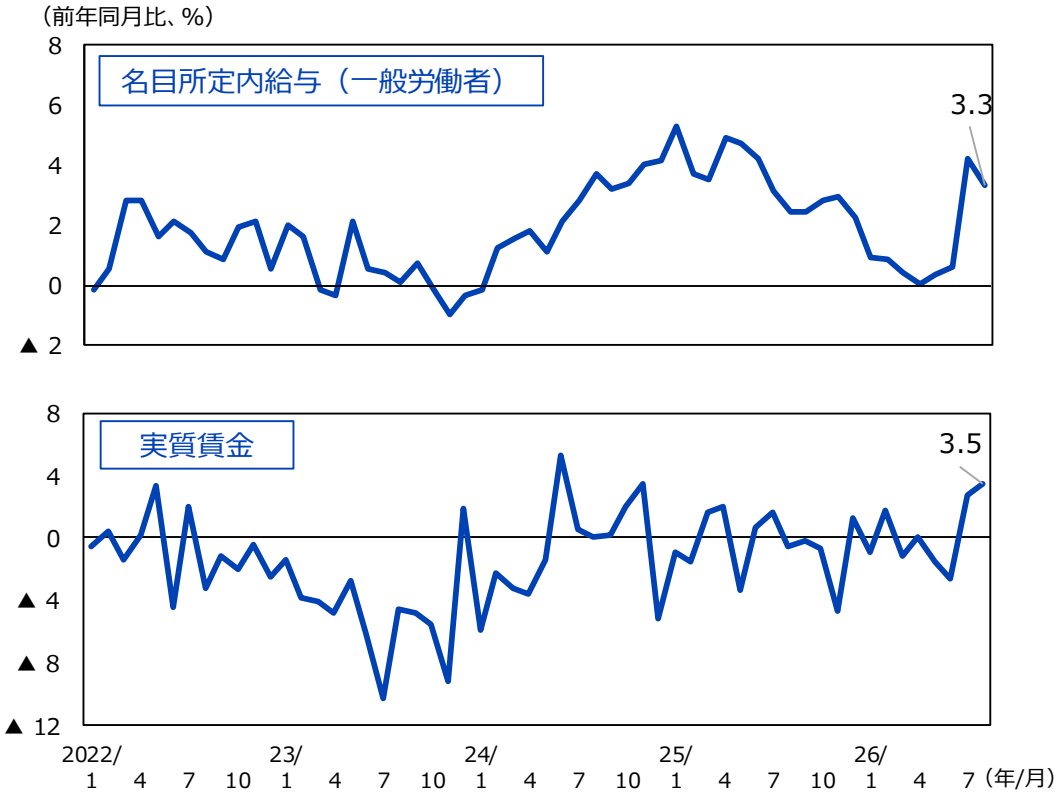
■ 参考までに、2026年8月の広島県の一般労働者における名目所定内給与は前年同月比＋3.3%、実質賃金は同＋3.5%と堅調に推移している。

広島市の消費者物価指数（総合）上昇率の推移



（注）棒グラフは前年同月比寄与度
（資料）総務省資料より当部作成

【参考】広島県の名目所定内給与と実質賃金の推移



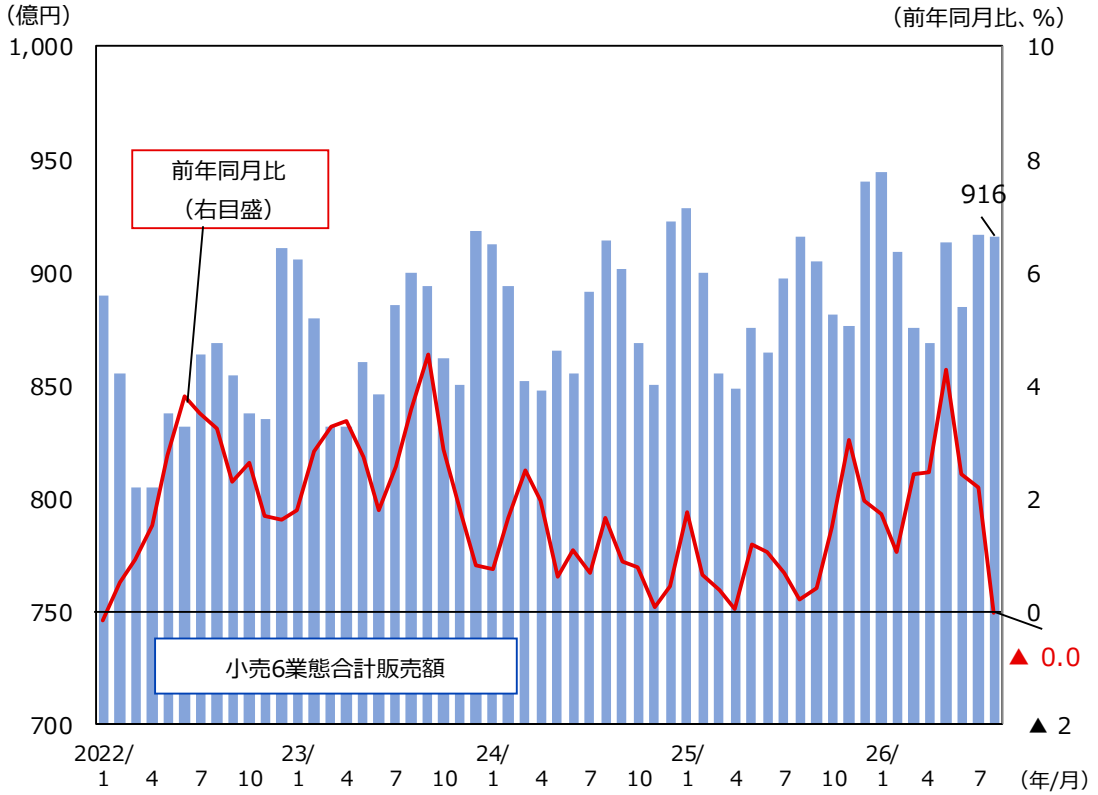
（注）従業員5人以上の事業所
（資料）広島県資料より当部作成

7．個人消費

■ 2026年8月の小売6業態販売額（3ヵ月移動平均）は前年並み（前年同月比▲0.0%）に止まった。もっとも、これは5月のエアコン需要急増の反動によるところも大きく、単月（7月：同＋1.7%、8月:同＋0.8%）では底堅く推移している。

■ また、2026年9月の乗用車新車販売台数は9千台（前年同月比＋3.6%）と、6ヵ月連続で前年を上回った。

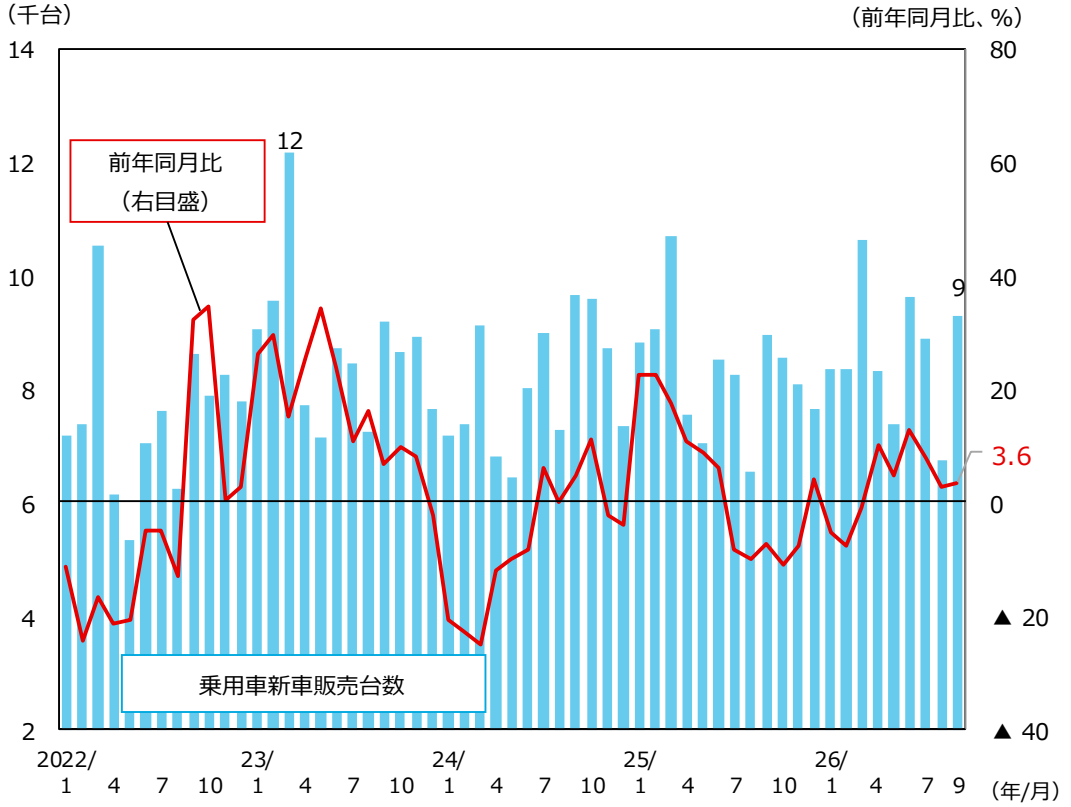
広島県の小売6業態販売額の推移



（注）小売6業態販売額は百貨店、スーパー、家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンター、コンビニエンスストアの合計（3ヵ月移動平均値）

（資料）経済産業省資料より当部作成

広島県の乗用車新車販売台数の推移



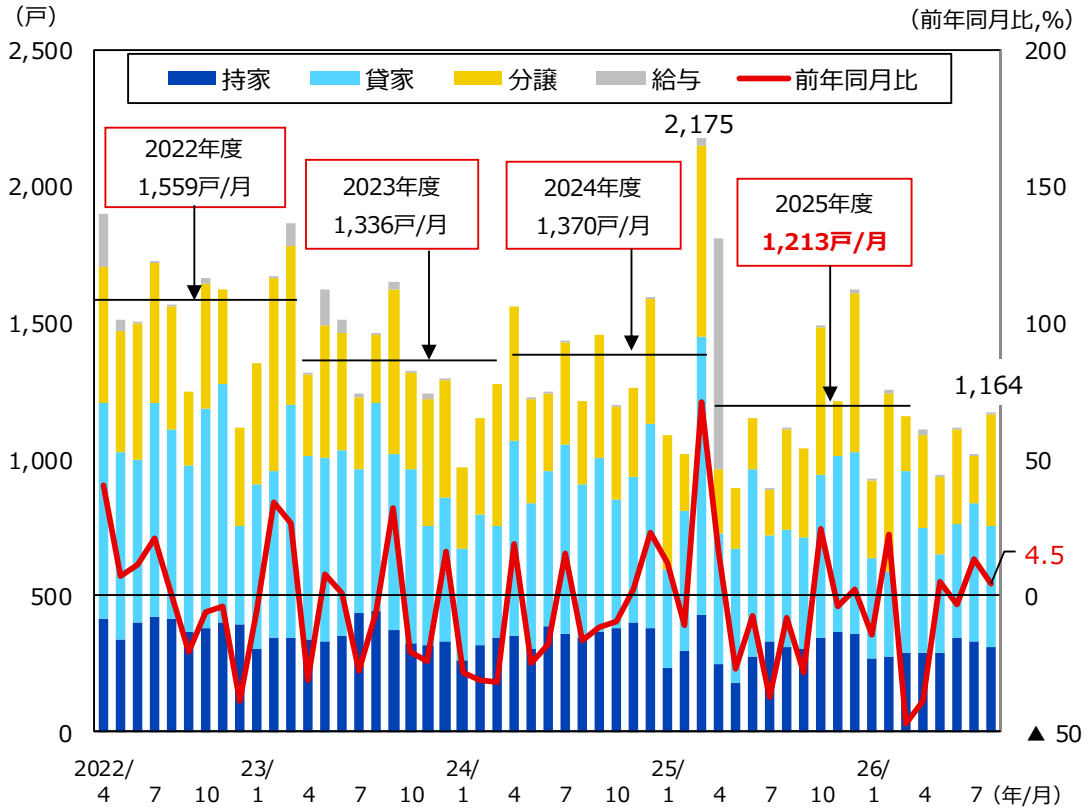
（資料）自販連、軽自動車協会連合会資料より当部作成

8．住宅投資･公共投資

■ 2026年8月の新設住宅着工戸数は1,164戸（前年同月比＋4.5%）と、分譲住宅（マンションおよび一戸建て）を中心に2ヵ月連続で前年を上回った。ただし、地価･労務費等の上昇、および資材価格の高止まりなどに伴う住宅価格の上昇等を背景に、今後も低調な推移が見込まれる。

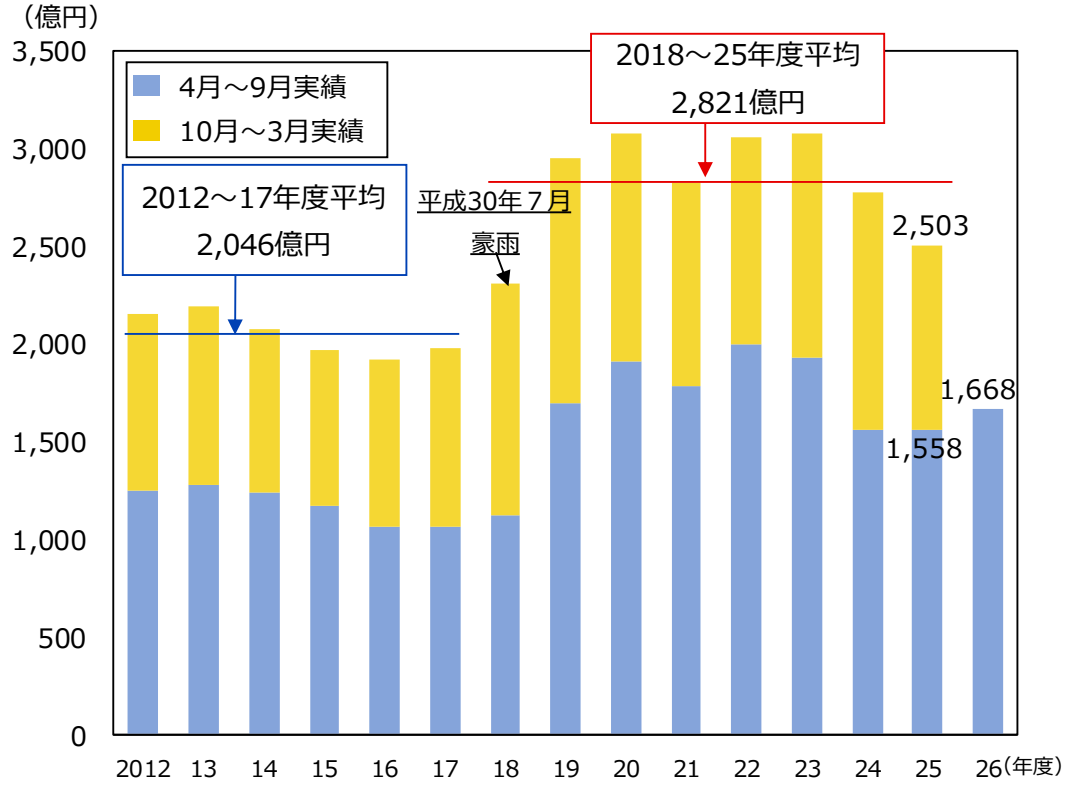
■ なお、2026年度（9月迄の累計）の公共工事請負金額は1,668億円（前年同期比＋7.1%）と、前年を上回って推移している。

広島県の新設住宅着工戸数の推移



（資料）国土交通省資料より当部作成

広島県の公共工事請負金額の推移



（資料）西日本建設業保証㈱資料より当部作成

Ⅲ．主要統計指標

広島県

p 速報値　r 修正値

年月	推計人口		景気動向		生産活動								個人消費											
			業況判断DI		鉱工業生産指数		鉱工業出荷指数		鉱工業在庫指数		自動車生産台数		百貨店・スーパー販売額		百貨店販売額		スーパー販売額		家電大型専門店販売額		ホームセンター販売額		乗用車新車販売台数（含む軽乗用車）	
		前年（月）差	全産業	うち製造業		前年比		前年比		前年比	[マツダ]	前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
単位	千人	人	%ﾎﾟｲﾝﾄ	%ﾎﾟｲﾝﾄ	20年＝100	%	20年＝100	%	20年＝100	%	千台	%	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	台	%
23	2,739	▲ 20,256			107.3	▲ 1.6	105.4	▲ 1.5	110.0	▲ 2.1	839	14.2	4,273	2.7	1,174	▲ 2.5	3,099	4.8	1,088	▲ 1.0	889	▲ 1.8	104,637	16.1
24	2,716	▲ 22,713			104.8	▲ 2.3	100.8	▲ 4.4	96.0	▲ 12.7	749	▲ 10.7	4,295	0.5	1,097	▲ 6.5	3,197	3.2	1,077	▲ 1.0	888	▲ 0.2	96,673	▲ 7.6
25	2,695	▲ 22,085			105.5	1.0	101.7	1.0	100.3	4.5	717	▲ 4.3	4,256	▲ 0.9	1,049	▲ 4.4	3,207	0.3	1,115	3.5	880	▲ 0.9	99,871	3.3
25．7	2,698	▲ 1,368			101.7	▲ 4.6	100.3	▲ 2.4	98.1	▲ 18.0	57	▲ 27.9	367	▲ 1.7	92	▲ 6.9	274	0.2	101	▲ 5.9	77	1.3	8,262	▲ 8.2
8	2,697	▲ 1,153			107.3	5.6	104.1	6.3	100.4	▲ 14.1	49	4.3	360	0.4	74	▲ 3.0	287	1.3	94	2.7	74	▲ 5.8	6,557	▲ 9.9
9	2,696	▲ 1,642	19	13	104.5	3.4	100.6	2.8	103.6	▲ 8.4	68	5.1	328	1.2	78	▲ 0.6	250	1.7	93	2.1	65	▲ 4.6	8,977	▲ 7.1
10	2,695	▲ 985			106.7	4.3	102.9	6.2	105.7	▲ 6.5	70	1.2	347	3.2	86	1.1	261	3.9	78	9.7	70	▲ 1.3	8,576	▲ 10.8
11	2,694	▲ 265			108.4	4.1	103.5	2.4	104.0	0.1	58	▲ 2.3	368	3.0	99	1.0	270	3.8	94	10.9	74	0.8	8,092	▲ 7.4
12	2,693	▲ 1,823	23	18	105.8	5.9	100.9	4.6	107.0	4.5	66	5.9	454	0.2	125	▲ 2.0	328	1.1	108	▲ 1.1	85	▲ 5.1	7,654	4.1
26．1	2,691	▲ 1,781			111.1	5.9	107.6	7.7	104.1	1.3	61	▲ 6.8	369	4.4	90	0.2	279	5.8	98	7.7	61	▲ 4.6	8,362	▲ 5.3
2	2,688	▲ 2,330			114.4	9.4	109.3	9.0	106.6	6.0	67	12.0	320	2.9	78	1.2	242	3.4	87	2.4	60	▲ 2.6	8,376	▲ 7.5
3	2,686	▲ 2,419	19	13	111.2	10.9	107.3	11.7	106.0	4.2	72	27.7	368	3.2	95	2.4	273	3.4	124	4.8	74	0.9	10,639	▲ 0.8
4	2,680	▲ 6,407			112.0	7.9	108.1	9.1	105.7	▲ 1.0	63	14.6	336	2.7	79	6.2	256	1.7	82	8.1	79	▲ 2.1	8,321	10.1
5	2,681	1,494			120.0	0.7	115.1	0.4	114.4	7.5	53	5.0	363	7.2	86	10.6	278	6.2	104	32.5	84	8.2	7,393	4.9
6	2,680	▲ 1,120	22	19	113.9	10.5	111.2	10.3	110.7	6.4	71	17.0	344	▲ 0.0	85	3.3	259	▲ 1.1	88	▲ 10.0	67	▲ 12.8	9,641	12.9
7	2,679	▲ 1,326			r 107.2	5.4	r 106.7	6.3	r 101.8	3.7	71	25.2	r 372	1.4	r 95	3.0	r 277	0.9	r 112	10.6	r 77	▲ 0.3	8,907	7.8
8	2,677	▲ 1,552			p 119.4	11.2	p 112.2	7.7	p 101.6	1.2	49	0.9	p 364	1.1	p 75	1.9	p 289	0.9	p 94	▲ 0.3	p 75	1.0	6,743	2.8
9	2,675	▲ 1,923	24	28																			9,302	3.6
出所	広島県		日本銀行広島支店		広島県						マツダ		経済産業省										自動車販売連合会・軽自動車協会連合会	

(注1)推計人口の各年は10月1日の数値、各月は1日現在の数値。 (注2)鉱工業生産指数、同出荷指数、同在庫指数は季節調整済みの値。但し、前年比は原指数による。 (注3)全国の2020年推計人口前年差の数値は増減数。（2020年国勢調査で基準を見直したため） (注4)百貨店・スーパー販売額、百貨店販売額、スーパー販売額は、金額、前年比ともに全店舗ベース。

全国

p 速報値　r 修正値

年月	推計人口		景気動向		生産活動								個人消費											
			業況判断DI		鉱工業生産指数		鉱工業出荷指数		鉱工業在庫指数		自動車生産台数		百貨店・スーパー販売額		百貨店販売額		スーパー販売額		家電大型専門店販売額		ホームセンター販売額		乗用車新車販売台数（含む軽乗用車）	
		前年（月）差	全産業	うち製造業		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
単位	万人	万人	%ﾎﾟｲﾝﾄ	%ﾎﾟｲﾝﾄ	20年＝100	%	20年＝100	%	20年＝100	%	千台	%	百億円	%	百億円	%	百億円	%	百億円	%	百億円	%	千台	%
23	12,435	▲ 60			103.9	▲ 1.3	103.2	▲ 0.7	100.7	▲ 0.5	8,999	14.9	2,160	4.6	596	8.1	1,565	3.3	463	▲ 1.1	334	0.0	3,903	13.2
24	12,379	▲ 56			101.2	▲ 2.6	99.9	▲ 3.2	98.8	▲ 1.9	8,234	▲ 8.5	2,238	3.6	633	6.3	1,605	2.6	473	2.1	340	1.7	3,725	▲ 4.6
25	12,321	▲ 58			100.9	▲ 0.3	99.5	▲ 0.4	96.0	▲ 2.8	8,411	2.1	2,302	2.9	620	▲ 2.1	1,681	4.7	492	4.0	340	0.0	3,834	2.9
25．7	12,337	▲ 0			100.5	▲ 1.5	98.8	▲ 2.5	100.1	▲ 2.3	744	▲ 7.5	193	1.6	51	▲ 6.6	141	4.9	43	▲ 4.8	30	1.0	326	▲ 3.7
8	12,327	▲ 10			99.2	▲ 3.3	98.9	▲ 2.5	99.5	▲ 2.9	543	0.4	193	3.3	45	2.4	147	3.6	41	5.4	29	▲ 3.5	249	▲ 8.2
9	12,319	▲ 8	15	7	101.0	2.2	99.6	1.6	99.8	▲ 2.3	761	▲ 0.1	180	3.4	47	1.2	133	4.2	40	5.4	25	▲ 2.3	357	▲ 2.4
10	12,322	3			101.6	0.1	100.5	0.2	99.9	▲ 1.9	814	▲ 0.3	188	5.1	51	4.0	137	5.6	37	11.0	27	0.2	328	▲ 2.8
11	12,320	▲ 2			99.6	▲ 4.2	99.5	▲ 3.0	98.0	▲ 4.1	686	▲ 7.2	199	4.9	57	0.7	142	6.7	41	7.6	29	1.0	307	▲ 7.0
12	12,317	▲ 4	17	11	100.2	0.9	98.4	0.3	98.6	▲ 2.8	691	1.9	238	1.4	71	▲ 1.2	167	2.6	49	0.4	33	▲ 2.6	278	▲ 0.8
26．1	12,298	▲ 19			104.5	0.7	102.1	1.2	97.8	▲ 4.3	677	▲ 0.6	197	3.0	54	2.2	143	3.3	45	9.6	25	1.6	308	▲ 6.2
2	12,298	0			102.4	0.4	100.6	▲ 0.1	98.1	▲ 3.4	740	0.9	176	2.0	47	1.6	129	2.1	37	2.9	23	▲ 1.2	329	▲ 7.3
3	12,281	▲ 17	18	12	102.0	2.4	99.7	2.2	96.3	▲ 5.3	789	0.9	196	1.4	56	2.3	141	1.1	50	4.4	29	3.4	408	▲ 3.2
4	r 12,284	3			102.5	2.0	101.0	1.8	96.0	▲ 5.0	687	2.7	185	2.4	48	4.5	136	1.7	40	12.1	31	4.6	315	9.7
5	12,281	▲ 3			102.6	▲ 2.1	101.5	▲ 2.0	94.9	▲ 5.0	630	▲ 1.2	195	5.4	51	7.6	144	4.6	47	27.5	34	9.0	277	2.8
6	12,285	4	18	14	104.6	4.9	101.3	2.9	97.6	▲ 2.2	776	6.9	187	▲ 0.6	51	1.3	136	▲ 1.3	40	▲ 6.9	27	▲ 7.0	360	9.5
7	12,293	8			r 104.4	3.9	r 103.4	4.6	r 98.1	▲ 2.0	802	7.9	r 196	1.8	r 53	4.3	r 143	0.8	r 48	10.4	r 30	1.0	351	7.7
8	12,268	▲ 25			p 102.6	3.4	p 100.8	1.9	p 97.6	▲ 1.9			p 195	1.2	p 46	1.9	p 149	1.0	p 42	1.3	p 29	1.3	253	1.4
9	p 12,265	▲ 3	21	19																			361	0.9
出所	総務省		日本銀行		経済産業省						自工会		経済産業省										自動車販売連合会・軽自動車協会連合会	

(注1)推計人口の各年は10月1日の数値、各月は1日現在の数値。 (注2)鉱工業生産指数、同出荷指数、同在庫指数は季節調整済みの値。但し、前年比は原指数による。 (注3)全国の2020年推計人口前年差の数値は増減数。（2020年国勢調査で基準を見直したため） (注4)百貨店・スーパー販売額、百貨店販売額、スーパー販売額は、金額、前年比ともに全店舗ベース。

Ⅲ．主要統計指標

広島県

p 速報値 r 修正値

年月	建設投資				公共投資		貿易動向				物価動向		企業倒産				雇用動向		金融関係指標（月末[年末]値）					
	新設住宅着工戸数		建築着工床面積（非居住用）		公共工事請負金額		輸出通関実績		輸入通関実績		消費者物価指数		件数		負債総額		求人倍率		県内銀行預金残高		県内銀行貸出金残高		資金需給実績等	
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比	新規	有効		前年比		前年比	発行高	受入高
単位	戸	%	㎡	%	億円	%	億円	%	億円	%	25年＝100	%	件	%	百万円	%	倍	倍	億円	%	億円	%	億円	億円
23	17,515	▲ 2.5	746,498	1.4	3,038	2.0	30,234	10.1	14,963	▲ 7.8	105.2	3.1	157	48.1	18,956	▲ 42.1	2.82	1.53	157,561	3.0	117,675	3.3	1,936	1,572
24	15,560	▲ 11.2	721,882	▲ 3.3	2,699	▲ 11.2	28,550	▲ 5.6	14,332	▲ 4.1	107.8	2.4	195	24.2	53,629	182.9	2.68	1.45	162,978	3.4	122,239	3.9	1,971	1,217
25	15,502	▲ 0.4	715,732	▲ 0.9	2,695	▲ 0.1	26,315	▲ 7.8	13,476	▲ 6.0	111.3	3.3	171	▲ 12.3	36,284	▲ 32.3	2.56	1.41	167,399	2.7	127,513	4.3	2,064	1,752
25．7	895	▲ 37.3	71,047	45.5	243	▲ 21.1	2,096	▲ 24.8	1,218	▲ 7.6	100.5	3.4	18	▲ 14.3	10,937	402.4	2.59	1.43	165,352	1.5	124,609	3.2	1,034	1,523
8	1,114	▲ 8.2	114,643	172.8	152	▲ 2.4	2,020	▲ 11.3	1,084	3.5	100.4	3.1	18	63.6	5,361	▲ 54.0	2.46	1.41	166,053	2.0	124,713	3.6	1,067	1,688
9	1,040	▲ 28.6	52,804	▲ 49.6	246	8.7	2,264	12.0	1,079	▲ 12.4	100.1	3.2	13	▲ 18.8	922	▲ 72.7	2.47	1.40	165,844	2.5	125,654	4.3	1,017	1,537
10	1,487	24.5	42,884	▲ 44.4	206	▲ 9.5	2,462	21.6	1,089	▲ 4.8	100.6	3.3	16	23.1	2,694	123.9	2.48	1.38	166,596	2.7	126,155	4.2	1,371	1,781
11	1,214	▲ 4.0	57,777	131.8	131	▲ 7.7	2,563	23.9	1,165	0.5	100.9	3.2	4	▲ 66.7	1,074	56.8	2.41	1.38	168,128	2.8	126,577	4.1	1,028	1,560
12	1,623	2.1	58,803	42.9	98	▲ 30.9	2,202	▲ 10.7	1,187	4.5	100.8	2.3	20	33.3	2,403	26.5	2.44	1.38	167,399	2.7	127,513	4.3	2,064	1,752
26．1	931	▲ 14.1	58,162	98.2	158	▲ 3.9	2,125	▲ 5.5	1,210	▲ 7.4	100.9	2.1	16	100.0	2,719	109.8	2.48	1.39	167,503	3.7	127,309	4.3	672	1,996
2	1,251	22.6	200,703	315.0	96	▲ 10.4	2,877	47.6	1,293	43.0	100.3	1.8	9	▲ 30.8	1,474	▲ 16.4	2.43	1.38	167,857	4.4	127,200	4.2	990	1,395
3	1,156	▲ 46.9	59,976	▲ 0.4	255	▲ 40.6	3,090	40.5	1,158	▲ 2.4	100.8	1.9	18	50.0	1,957	75.5	2.42	1.37	168,465	3.2	127,869	4.9	1,003	1,643
4	1,107	▲ 38.8	98,326	216.4	386	22.1	2,640	32.7	1,272	19.4	101.3	1.4	17	▲ 5.6	5,823	190.4	2.39	1.38	167,223	1.9	128,120	4.6	1,143	1,518
5	940	5.3	115,673	115.4	203	▲ 20.6	2,342	21.2	1,274	13.3	101.7	1.3	11	0.0	1,026	▲ 29.4	2.43	1.36	168,410	1.6	128,625	4.8	767	1,735
6	1,111	▲ 3.1	45,937	▲ 51.7	390	12.7	3,588	50.3	1,355	24.1	101.8	1.5	16	▲ 20.0	3,850	▲ 26.8	2.34	1.33	168,625	2.2	129,486	4.9	1,080	1,504
7	1,015	13.4	52,753	▲ 25.7	291	19.8	3,383	61.4	1,334	9.6	102.1	1.6	17	▲ 5.6	2,144	▲ 80.4	2.43	1.33	168,077	1.6	129,748	4.1	1,085	1,739
8	1,164	4.5	30,956	▲ 73.0	157	3.1	2,755	36.4	r 1,255	15.8	102.1	1.7	19	5.6	3,074	▲ 42.7	2.16	1.32	167,683	1.0	129,577	3.9	1,043	1,499
9					242	▲ 1.8	p 3,124	38.0	p 1,308	21.2	102.1	2.0	7	▲ 46.2	338	▲ 63.3								
出所	国土交通省				西日本建設業保証広島支店		神戸税関				広島県		東京商工リサーチ広島支社				広島労働局		日本銀行広島支店					

(注1)消費者物価指数は生鮮食品を除く。 (注2)企業倒産は負債額1千万円以上の企業が対象。 (注3)求人倍率は季節調整済みの値。

全国

p 速報値 r 修正値

年月	建設投資				公共投資		貿易動向				物価動向		企業倒産				雇用動向		金融関係指標（月末[年末]値）					
	新設住宅着工戸数		建築着工床面積（非居住用）		公共工事請負金額		輸出通関実績		輸入通関実績		消費者物価指数		件数		負債総額		求人倍率		国内銀行預金残高		国内銀行貸出金残高		マネーストック	
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比	新規	有効		前年比		前年比	M3	前年比
単位	千戸	%	千㎡	%	百億円	%	百億円	%	百億円	%	25年＝100	%	件	%	億円	%	倍	倍	千億円	%	千億円	%	兆円	%
23	820	▲ 4.6	43,447	▲ 8.0	1,458	7.1	10,087	2.7	11,040	▲ 6.8	105.2	3.1	8,690	35.2	24,026	3.1	2.29	1.31	9,654	3.6	5,880	4.0	1,599	1.8
24	793	▲ 3.3	38,657	▲ 11.0	1,531	5.0	10,709	6.2	11,272	2.1	107.9	2.5	10,006	15.1	23,435	▲ 2.5	2.25	1.25	9,869	2.2	6,125	4.2	1,621	1.4
25	739	▲ 6.8	36,463	▲ 5.7	1,634	6.7	11,045	3.1	11,310	0.3	111.2	3.1	10,300	2.9	15,921	▲ 32.1	2.20	1.22	10,055	1.9	6,452	5.3	1,637	1.0
25．7	61	▲ 9.7	2,612	▲ 20.7	168	9.5	934	▲ 2.8	950	▲ 7.3	100.2	3.1	961	0.8	1,670	▲ 78.6	2.18	1.22	10,014	1.4	6,250	4.0	1,623	0.6
8	60	▲ 9.8	2,578	▲ 15.6	110	2.7	842	▲ 0.1	871	▲ 5.1	100.3	2.7	805	11.3	1,144	12.8	2.15	1.21	10,046	1.9	6,271	4.6	1,626	1.0
9	64	▲ 7.3	3,379	▲ 3.1	143	12.5	940	4.1	968	3.3	100.4	2.9	873	8.2	1,125	▲ 15.3	2.13	1.20	10,013	2.2	6,302	5.1	1,630	1.0
10	72	3.2	3,093	▲ 8.0	133	18.1	977	3.6	1,001	0.8	100.6	3.0	965	6.2	1,275	▲ 49.6	2.12	1.19	10,032	2.2	6,328	5.3	1,631	1.1
11	60	▲ 8.5	2,360	▲ 25.1	75	▲ 6.8	971	6.1	940	1.4	100.9	3.0	778	▲ 7.5	824	▲ 48.6	2.14	1.19	10,139	2.6	6,377	5.3	1,634	1.2
12	62	▲ 1.3	2,761	▲ 5.9	78	14.9	1,041	5.1	1,031	5.4	100.9	2.4	928	10.2	2,982	53.7	2.14	1.20	10,055	1.9	6,452	5.3	1,634	0.9
26．1	56	▲ 0.4	2,566	3.2	62	9.1	919	16.8	1,035	▲ 2.6	100.9	1.9	887	5.6	1,198	▲ 1.3	2.11	1.18	10,090	1.9	6,464	5.3	1,632	0.9
2	58	▲ 4.9	2,833	▲ 11.0	85	23.6	956	4.0	952	10.3	100.5	1.5	851	11.4	1,332	▲ 22.3	2.10	1.19	10,139	2.6	6,491	5.7	1,638	1.2
3	63	▲ 29.3	3,057	▲ 12.3	202	17.5	1,098	11.5	1,034	10.9	100.9	1.7	924	8.3	1,148	16.5	2.15	1.18	10,312	3.2	6,552	6.3	1,644	1.6
4	63	11.4	3,017	▲ 26.1	286	4.7	1,051	14.8	1,021	9.8	101.0	1.4	883	6.6	1,119	8.8	2.11	1.18	10,355	3.4	6,555	6.6	1,646	1.9
5	58	33.9	2,606	▲ 26.2	153	▲ 7.7	950	16.8	989	12.5	101.4	1.4	780	▲ 9.0	1,212	34.1	2.11	1.17	10,386	3.2	6,586	6.8	1,648	1.8
6	66	18.6	3,044	4.1	202	6.2	1,093	19.3	1,134	25.4	101.6	1.6	1,021	20.4	1,332	26.0	2.16	1.18	10,355	3.2	6,640	6.5	1,647	1.6
7	66	8.2	2,929	12.1	172	▲ 1.7	1,151	23.2	1,215	27.8	101.9	1.8	1,028	7.0	2,363	41.5	2.10	1.18	10,338	3.2	6,652	6.4	1,646	1.5
8	64	6.1	2,334	▲ 9.5	107	▲ 2.4	1,004	19.3	p 1,115	28.0	102.0	1.7	830	3.1	1,447	26.5	2.06	1.18	10,363	3.2	6,667	6.3	1,649	1.4
9					131	▲ 8.8	p 1,097	16.7	p 1,151	18.9	102.5	2.1	831	▲ 4.8	1,089	▲ 3.2								
出所	国土交通省				西日本建設業保証		財務省				総務省		東京商工リサーチ				厚生労働省		日本銀行					

(注1)消費者物価指数は生鮮食品を除く。 (注2)企業倒産は負債額1千万円以上の企業が対象。 (注3)求人倍率は季節調整済みの値。

アンケートのお願い

【アンケートのお願い】

- ひろぎんホールディングス経済産業調査部では、レポートの品質向上を目的として、アンケートを実施しております。（所要時間：1分程度）
- 下記の二次元コードまたはリンクからご回答いただきますようお願い申し上げます。なお、個別のご質問に対する回答は原則として行っておりませんので、あらかじめご了承ください。

アンケートはこちらから
ご回答ください

PCの方は**コチラをクリック**してください。

※ ナインアウト株式会社が提供する
アンケートサイトへ遷移します。

最近の広島県経済の動き

◆ 本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。
◆ 本資料は、信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、その正確性を保証するものではありません。また、本資料に記載された内容等は作成時点のものであり、今後予告なく修正、変更されることがあります。資料のご利用に関しては、 お客さまご自身の責任において判断なされますよう、お願い申し上げます。
◆ 本資料に関連して生じた一切の損害については、責任を負いません。その他、専門的知識に係る問題については、必ず弁護士、税理士、公認会計士等の専門家にご相談のうえ、ご確認ください。
◆ 本資料の一部または全部を、当社の事前の了承なく複製または転送等を行うことを禁じます。

◆ 本件に関するご照会は、ひろぎんホールディングス経済産業調査部　唐井（082-247-4958）までお願いします。

未来を、ひろげる。

ひろぎんホールディングス